

# 令和5年秋以降のコロナワクチン接種について

はとりクリニック 院長 羽鳥 裕 2023.9

## XBB.1.5対応1価ワクチンについて

秋以降の接種では、国内外の流行状況や今後の開発状況を踏まえて、オミクロンXBB.1系統の株に対応したワクチンを選択することになっています。

XBB.1.5対応1価ワクチンは、現行2価ワクチンよりも高い中和抗体価を誘導することが報告されています。オミクロンXBB.1系統の株に対応したワクチンを用いることで、より高い中和抗体価の上昇等が期待されることから、重症化予防効果はもとより、発症予防効果の向上が期待されると考えられています。

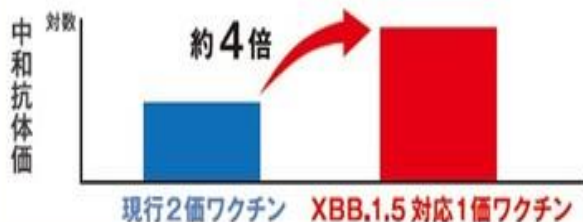
### 令和5年秋以降の接種に用いるワクチンについて

#### Q. 秋以降の接種ではワクチンの種類が変わるのですか？

A. 国内外の流行状況や今後の開発状況を踏まえて、よりオミクロンXBB.1系統(※)の株に対応したワクチンを選択することにしています。

(※) XBB系統から亜種が派生しており、XBB.1系統はそのひとつです。

XBB.1.5 に対する中和抗体価の上昇(マウス)



現在開発中の XBB.1.5 対応1価ワクチンは、非臨床試験(マウスを用いた試験)において、XBB.1.5 に対して現行2価ワクチンよりも高い中和抗体価を誘導することが報告されています。

出典：FDA会議資料(2023/6/16)の企業提出資料から作成

今後のワクチン接種については、オミクロンXBB.1系統の株に対応したワクチンを用いることで、より高い中和抗体価の上昇等が期待されることから、**重症化予防効果はもとより、発症予防効果の向上が期待されると考えられています。**

**主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。**

**接種後15分は、院内にて待機をお願いします。**

接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。

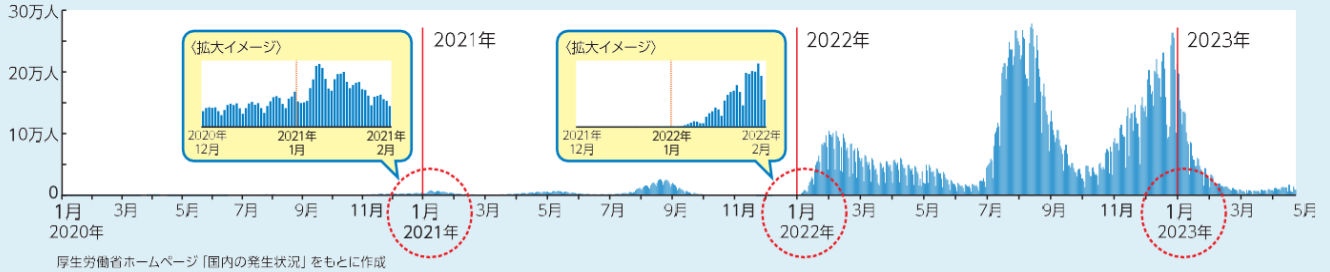
**接種後副反応が起きた場合はクリニックへご連絡を(電話 044-522-0033)**

**クリニック診療時間外の場合 院長携帯へご連絡ください(携帯電話 090-3102-6838)**

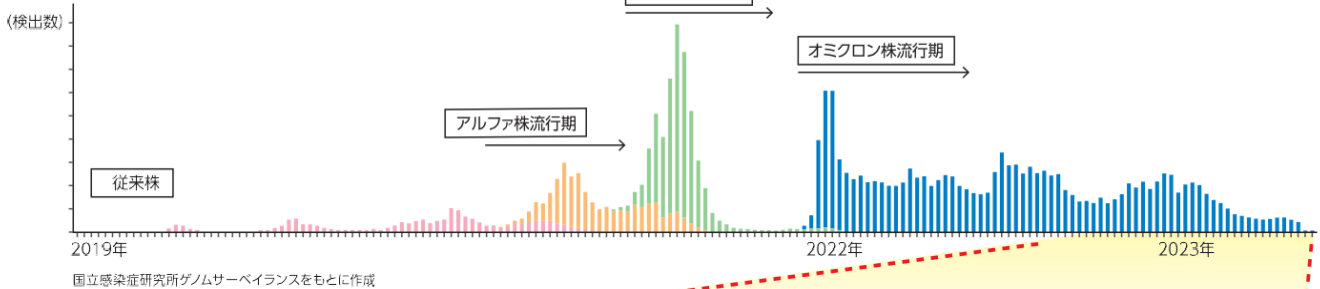
これまで3年間、年末年始に新型コロナは流行しています。

令和5年秋以降、重症化リスクの高い高齢者等にはXBB対応ワクチンの接種をおすすめします。  
若い方にも接種を受けていただけます。

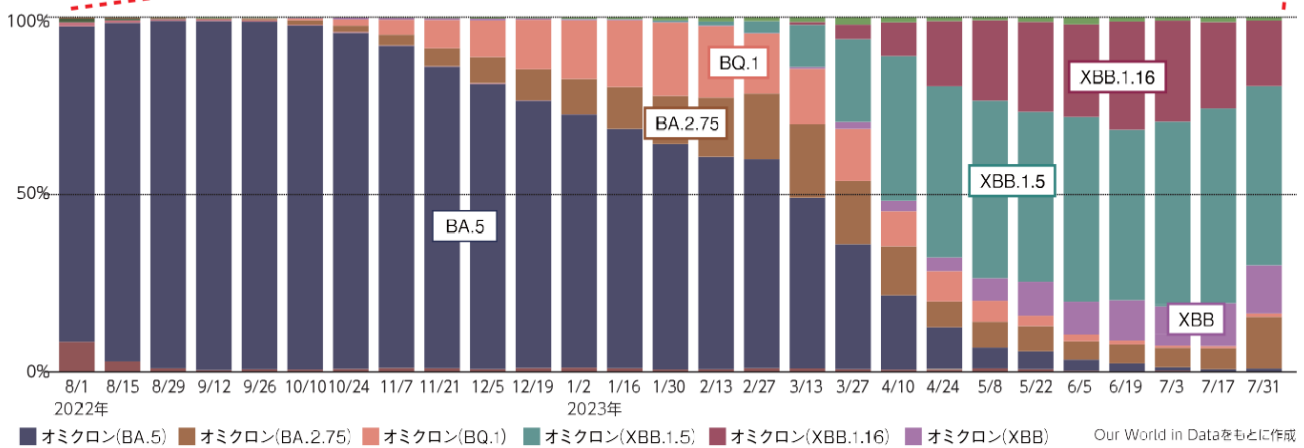
### 〈日本国内の新規感染者数(1日ごと)〉



### 〈日本における新型コロナウイルス変異株の変遷(イメージ)〉



### 〈オミクロン株の亜系統の移り変わり〉



#### ◎ ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いいたします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

#### ◎ 予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

